

使ってみたいのは、「LINE Pay などの決済アプリ」「家計簿アプリ」!

— インシュアテック、仮想通貨、クラウドファンディング、ロボアドバイザーの利用率・利用意向は? —

『Fintech(フィンテック)に関する調査』(2018年11月度自主調査) 結果トピックス

ジャストリサーチサービス株式会社(本社:東京都中央区)は、2018年11月度のオリジナル調査として、『Fintech(フィンテック)に関する調査』を実施致しました。

Fintechとは金融(Finance)と技術(Technology)を組み合わせた造語で、金融テクノロジーそのものであったり、その分野の企業を指すこともあります。アメリカに少し遅れて、日本でもベンチャー企業、金融系企業と活発な動きがみられておりますが、我々、一般消費者は、どの程度フィンテックに期待し、また享受する用意ができているのでしょうか。

今回はフィンテックサービスを、『概念的なもの』『具体的なサービス』『今はまだない新しいサービス』という側面から一般生活者の受容性把握を目的に調査をしました。その結果がまとまりましたので、ご案内致します。

■ 調査概要

調査地域	: 全国
調査方法	: インターネット調査
調査対象	: 20~69歳の男女
サンプルサイズ	: 528サンプル
調査期間	: 2018年10月11日~10月15日

■ 調査結果トピックス

- **Fintech(フィンテック)の認知**
名称認知者は4割程度いるが、内容を理解している人は2割未満。最も理解度が高い<男性20代>で4割強。
- **魅力に感じるフィンテックサービス**
男性は、「会員登録や申込手続きが簡単になる」「現金を持ち歩く必要がなくなる」ことを魅力に感じ、
女性は、「家計の収支入が一括管理できる」「支払・送金手続きが速く、手数料が安くなる」ことを魅力と感じている。
- **今後(も)利用したいと思うフィンテックサービス**
「日々の運動や安全運転で保険料が安くなる生命保険(自動車保険)」などよりも、「スマホアプリでの決済サービス」「家計簿アプリ」「SNSを使った送金サービス」のような“スマホ”で操作できるサービスの方が高く挙げられた。

■ 添付資料: 調査結果サマリー

ジャストリサーチサービス株式会社について

マーケティング・リサーチのプロフェッショナルとして、課題解決のための最適なアプローチ方法をご提案します。

◎ 商業施設・小売店の利用実態や商圈把握を始め、顧客満足度調査、広告・販促効果、開業・改装コンセプト受容性など、幅広いテーマのマーケティング課題解決、プロモーション支援のための生活者リサーチをご提案致します。

<http://www.just-research.co.jp/product/kouri.html>

◎ フィールドワーク(実査)とデータ処理の強力な実施体制のもとに、スピーディで正確な一次情報の収集・データ加工を実現。お客様のニーズにタイムリーにお応えいたします。

<http://www.just-research.co.jp/product/index.html>

【引用・転載について】

本リリース内容の引用・転載に際しては、当社名(ジャストリサーチサービス株式会社)の掲載をお願い致します。調査結果サマリー内のグラフ・表データをご利用される場合も同様です。ご不明な点は下記担当までご連絡ください。

【本リリース内容に関するお問合せ】

ジャストリサーチサービス株式会社

〒104-0033 東京都中央区新川 2-20-7 TOKOHビル 6F

TEL: 03-3553-3737 E-mail: info@just-research.co.jp 担当: 野口(のぐち)



ジャストリサーチサービス株式会社
<http://www.just-research.co.jp>

- 調査目的** : フィンテックサービスの受容性を知る。
また、新サービス(コンセプト)に対してどのような反応があるかを確認する。
- 調査方法** : WEB調査
※性・年代別均等割合にてスクリーニング調査を実施し、下記条件該当者を抽出
- 調査エリア** : 全国(エリア指定なし)
- 調査対象** : 男女20~69歳
※関連職排除
- サンプルサイズ** : 計528s
※性・年代別の有効回収数は下記の通り

	20代	30代	40代	50代	60代	合計
男性	51s	53s	53s	53s	55s	265s
女性	53s	54s	53s	50s	53s	263s
合計	104s	107s	106s	103s	108s	528s

- 調査実施期間** : スクリーニング調査 - 2018年 10月 11日 (木) ~ 10月 15日 (月)
本調査 - 2018年 10月 12日 (金) ~ 10月 15日 (月)

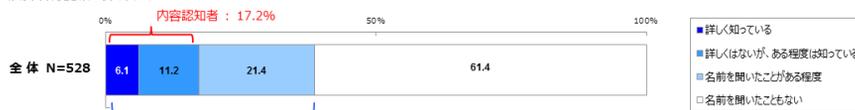
1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

フィンテックについて、“ある程度以上理解している”と回答したのは、<男性>で2割強。(特に<男性20代>の理解度が高く4割を超える。)

- ◆ “名前を聞いたことはある”率(名称認知率)は、<男性>では5割弱いるが、<女性>では3割程度と低め。男女とも<50-60代>では更に低め。
- ◆ スマホアプリ活用度別にみると、<多数DL&積極利用者>は“名称認知”も“内容認知”も高く<少数DL&消極利用者>を大きく上回る。

① Fintech(フィンテック)認知

Q. あなたは、「Fintech(フィンテック)」をご存知ですか。(SA)



性×年代別	N	認知レベル				認知率	
		詳しく知っている	詳しくはないが、ある程度は知っている	名前を聞いたことがある程度	名前を聞いたことのない	内容認知	名称認知
男性小計	265	8.3	15.1	23.4	53.2	23.4	46.8
20代	51	15.7	27.5	17.6	39.2	43.1	60.8
30代	53	11.3	13.2	20.8	54.7	24.5	45.3
40代	53	11.3	18.9	30.2	39.6	30.2	60.4
50代	53	3.8	9.4	22.6	64.2	13.2	35.8
60代	53	-	7.3	25.5	67.3	7.3	32.7
女性小計	263	3.8	7.2	19.4	69.6	11.0	30.4
20代	263	5.7	13.2	22.6	58.5	18.9	41.5
30代	53	5.6	7.4	16.7	70.4	13.0	29.6
40代	54	3.8	5.7	18.9	71.7	9.4	28.3
50代	54	2.0	4.0	20.0	74.0	6.0	26.0
60代	53	1.9	5.7	18.9	73.6	7.5	26.4
スマホアプリ活用度							
多数DL&積極利用者	170	11.2	16.5	24.1	48.2	27.6	51.8
少数DL&消極利用者	112	2.7	8.0	13.4	75.9	10.7	24.1
支払方法							
現金派	289	4.2	10.4	19.4	66.1	14.5	33.9
カード派	239	8.4	12.1	23.8	55.6	20.5	44.4

【集計軸について】

<スマホアプリ活用度> アプリ多数DL&積極利用者 … 【多くのアプリをダウンロードしている】 【DLしたアプリを積極的に活用している】 項目でいずれにも「とても当てはまる」「まあ当てはまる」「いづれか回答者」
アプリ少数DL&消極利用者 … 【多くのアプリをダウンロードしている】 【DLしたアプリを積極的に活用している】 項目でいずれにも「あまり当てはまらない」「当てはまらない」「いづれか回答者」

<支払方法> 現金派 … 実店舗での支払い方法として「現金派」「基本現金派だがたまにカードも使う」いづれか回答者
カード派 … 実店舗での支払い方法として「カード派」「基本カード派だがたまに現金も使う」いづれか回答者

※ XX.X は全体比+10point以上
XX.X は全体比+5point以上 (%)

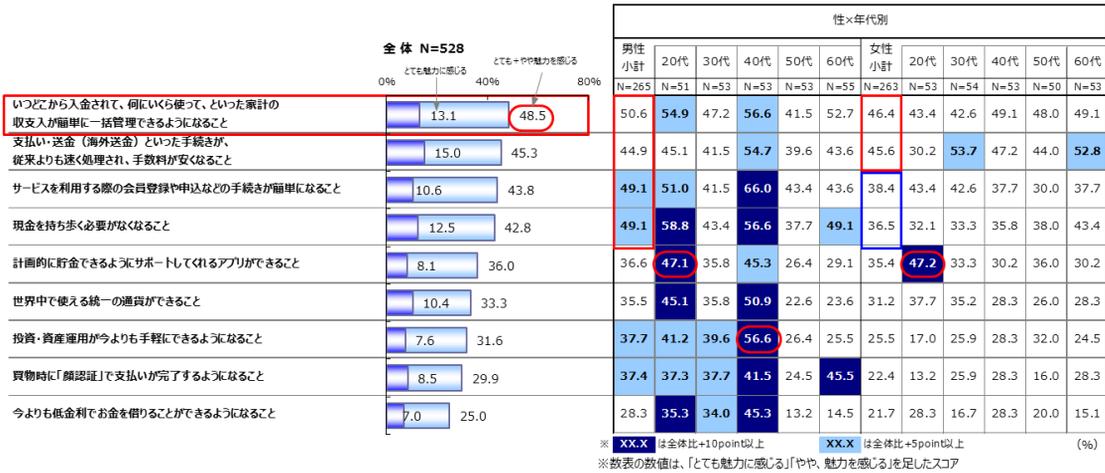
1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

呈示した中で、最も魅力的なフィンテックサービスは、「収支入が一括管理できること」。

- ◆ 「家計の収支入が一括管理できること」「支払・送金手続きが速く、手数料が安くなること」は、<男女>ともに魅力を感じている模様。
- ◆ 「会員登録や申込手続きが簡単になること」「現金を持ち歩くことがなくなること」に関しては、<男性>からの回答が高くみられた。
- ◆ 「計画的に貯金ができるアプリ」は<男女20代>、「投資・資産運用が手軽にできる」は<男性40代>から高く挙げられた。

②Fintech(フィンテック)サービスへの魅力度

Q. 以下における、「fintechによる、お金・金融についての新しいサービスについて、あなたは、どの程度魅力を感じますか。(マトリクス/SA)



次のページに続く →

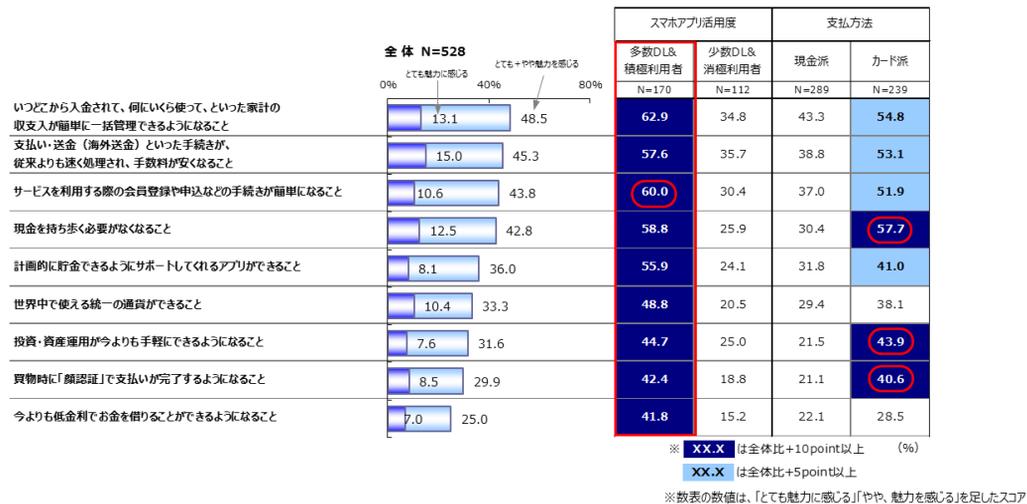
1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

前項のつづき

- ◆ <多数DL&積極利用者>では魅力度全般が高くなっているが、特に「会員登録や申込手続きが簡単になること」が他層より目立っている。
- ◆ 実店舗での支払方法別みると、<カード派>では「現金を持ち歩く必要がなくなること」が最も高く特徴的。他に「顔認証で支払い完了」「投資資産運用が手軽に」が高く、支払いや取引の利便性に魅力を感じている様子。

②Fintech(フィンテック)サービスへの魅力度

Q. 以下における、「fintechによる、お金・金融についての新しいサービスについて、あなたは、どの程度魅力を感じますか。(マトリクス/SA)



1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

“現在利用しているフィンテックサービス”も“今後利用したいと思っている”ものもいずれにしても「スマホアプリで決済」がトップであった。

◆ 全般的にフィンテックサービスの意向は低めとなっているが、その中で高いのは「スマホアプリで決済」「収支が一括管理できるアプリ」「SNSを使ったお金のやり取り」いずれも<男性20代> <男性40代>が高い。

※ 全般的にスコアが低くなっている要因としては、①現時点ではフィンテックの実態がよく掴めていないこと、②金融サービスという比較的高感度な内容に対する意向であること、③各サービス（選択肢）を文章のみで提示している為に具体的なイメージが付きにくくなっていること、などが推測される。

③Fintech(フィンテック)サービス:現利用/利用意向

Q.では、以下にある、「Fintech」による、お金・金融についての新しいサービスの中で、あなたが、現在利用しているもの、今後(も)利用したいと思うものをお答えください。(マトリクス/MA)
Q.では、あなたがその中で最も利用したいと思うものは何ですか。(SA)



次のページに続く =>

1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

前項のつづき

- ◆ <多数DL & 積極利用者>では、当然ではあるが「スマホアプリで決済」「SNSでお金のやりとり」「収支が一括管理できるアプリ」などスマホアプリで出来ることが高く挙がった。
- ◆ 普段の支払方法が<現金派>の人でも「スマホアプリで決済」の利用意向者は2割存在した。

③Fintech(フィンテック)サービス:現利用/利用意向

Q.では、以下にある、「Fintech」による、お金・金融についての新しいサービスの中で、あなたが、現在利用しているもの、今後(も)利用したいと思うものをお答えください。(マトリクス/MA)
Q.では、あなたがその中で最も利用したいと思うものは何ですか。(SA)



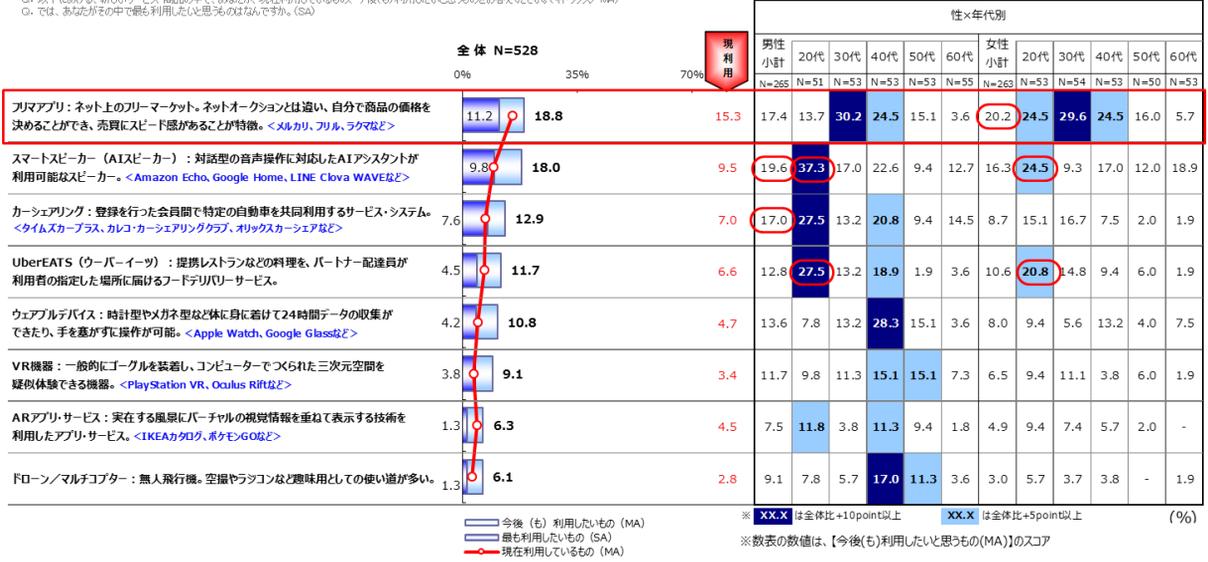
1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

新しく話題なサービスの中で「現在利用」も「今後利用したいと思っているもの」も「フリマアプリ」がトップであった。

- ◆ 「フリマアプリ」が高いのは特に＜女性＞で、＜男性＞では「スマートスピーカー」の方が高く、「カーシェアリング」も「フリマアプリ」と同等の意向が見られた。
- ◆ 「スマートスピーカー」「ウーバーイーツ」は＜男女20代＞からの反応が高かった。

④他のサービス：現利用/利用意向

○、以下にあげる、新しいサービス・商品の中で、あなたが、現在利用しているもの、今後(も)利用したいと思えるものをお答えください。(マトリクス/MA)
 ○、では、あなたがその中で最も利用したいと思えるのはなんですか。(SA)



次のページに続く ⇒

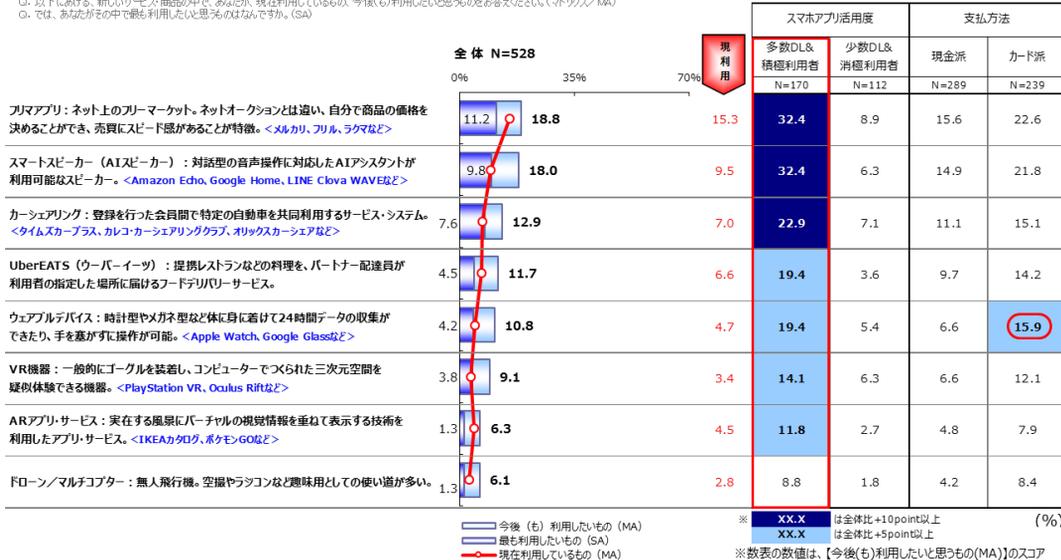
1. フィンテックサービス認知・利用実態・利用意向

前項のつづき

- ◆ ＜多数DL&積極利用者＞では、全般に利用意向が高い。
- ◆ ＜カード派＞では、「ウェアラブルデバイス」が若干高めとなっている。

④他のサービス：現利用/利用意向

○、以下にあげる、新しいサービス・商品の中で、あなたが、現在利用しているもの、今後(も)利用したいと思えるものをお答えください。(マトリクス/MA)
 ○、では、あなたがその中で最も利用したいと思えるのはなんですか。(SA)



2. フィンテック新サービスの受容性評価

仮にこんな新サービスがあったら・・・という仮定でコンセプト評価をとると、全体の4割が【もっと知りたくなる】と回答。
 (特に<男女40代>が高反応)

- ◆ この新サービスについて最も【自分向きな感じがする】スコアが高かった属性は、<男性20代>。
- ◆ <男女20代>を見ると、【魅力を感じる】がやや高めだが、それよりも【利用したいと思う】方が高くなっており、特徴的。
- ◆ <カード派>は当然【利用したいと思う】気持ちは高く4割半から挙がっているが、<現金派>でも3割弱意向が見られた。

① Fintech(フィンテック)新サービス評価

Q. 上記の説明文を読んで、あなたは、どのように感じましたか。
 以下のそれぞれについて、最も当てはまるものを答えたい。(マトリクス/SA)

【fintechによる新サービスの説明】

所有している様々なタイプの磁気カードを1枚のカードにまとめます。
 キャッシュカード、クレジットカードはもちろん、磁気式のポイントカードにも対応。
 使い方は今までのカードと変わりません。使いたいカードのアイコンを選択するだけ。
 万一の紛失・盗難時も、セキュリティは万全です。



3. 対象者プロフィール

● 利用意向が高めに挙がっていた、スマホアプリ<多数DL&積極利用者>、支払方法<カード派>のプロフィールは以下の通り。

	全体 N=528	アプリ多数DL&積極利用者 N=170	支払方法「カード派」 N=239
性年代別	男性20代	9.7	12.9
	男性30代	10.0	10.0
	男性40代	10.0	14.7
	男性50代	10.0	5.3
	男性60代	10.4	6.5
	女性20代	10.0	15.3
	女性30代	10.2	11.2
女性40代	10.0	12.9	
女性50代	9.5	6.5	
女性60代	10.0	4.7	
男性計	50.2	49.4	
女性計	49.8	50.6	
未婚婚	未婚	41.3	45.3
	既婚	58.7	54.7
子供有り無し	子供有り	47.7	45.3
	子供無し	52.3	54.7
職業	会社経営・役員	2.8	1.8
	会社員	41.3	42.4
	公務員	3.8	4.7
	自由業(弁護士・医師など)	2.8	1.8
	高工・サービス業の自営業者	5.7	5.3
	農林漁業の自営業者	1.3	2.9
	パート・アルバイト	12.5	14.7
	専業主婦・主夫	15.9	14.7
	無職	10.8	6.5
	学生(専門学校生・予備校生含む)	2.1	3.5
	その他	0.9	1.8
平均年収 個人世帯	個人年収平均(万円)	322.0	332.0
	世帯年収平均(万円)	594.3	607.3
支払方法	「現金派」	54.7	52.4
	「カード派」	45.3	47.6
アプリ活用度 ※スマホ保有者 ベース	アプリ多数DL-アプリ積極活用	43.6	100.0
	アプリ多数DL-アプリ消極活用	9.2	-
	アプリ少数DL-アプリ積極活用	18.5	-
	アプリ少数DL-アプリ消極活用	28.7	-

(%)

当調査では以下の様な質問も聴取しております。こちらのデータもご提供できますので、お気軽にお問合せください。

質問項目(選択肢一部抜かし)

- 未婚婚 ■ 子供有り無し ■ 職業 ■ 年収 ■ 保有デバイス ■ 持ち歩く現金の額
- 利用金融商品・サービス(ネットバンキング/自動車保険/カードローン/キャッシング/短期投資...)
- 実店舗での支払い方法(現金派⇔カード派) ■ スマホアプリDL割合(多数DL⇔少数DL) ■ スマホアプリ活用割合(積極活用⇔消極活用)